

第5次結城市総合計画実施計画策定及び行政評価シート

担当部署	部局名	産業経済部		
	課名	産業振興課		
	係名	商工振興係		
	記入者		電話(内線)	217

1. 事業の概要

(1) 事業種別 [新規又は継続]	継続		(2) 事務事業 の名称	中心市街地活性化事業((株)TMO結城支援事業)				(3) 事業の 優先度	A
(4) 総合計画での位置づけ					(6) 事業主体		市		
① 事業の区分	主要事業					(7) 予算・ 財源等 の種別	事業の性質	一般事業費(ソフト事業)	
② 施策コード	33202	(総合計画掲載ページ)		94	ページ		会計区分	一般会計	
基本目標(政策)	3	歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)			財源区分		市単独		
基本施策	3	活気にあふれた商業の振興(商業)			予算科目		款 7	項 1	目 3
施策	商業を支える人材の育成				予算書上の		中心市街地活性化事業費		
施策内容	中心市街地活性化活動団体への支援				事業名称		(予算書 129 ページに掲載)		
(5) 事業期間					(8) 事務分類		自治事務		
	開始	平成	16	年	4	月から			
	終了			年		月まで(	根拠法令	中心市街地の活性化に関する法律	
						力年)			

2. 事業の目的及び内容

(1) 対象(だれに対して・何に対して行うのか)	(3) めざす姿(意図・どのような状態になるのか)	
商店街住民及び(株)TMO結城	地域住民が中心となり中心市街地を活性化させ、買い物客や観光客の回遊性を高め、賑わいを取り戻す。	
(2) 手段(事業内容・どのようなことを行うのか)	(4) 事業開始のきっかけや他市の状況など (※ 1-(8)事務分類が法定受託の場合は記入の必要なし)	
中心市街地活性化基本計画の実現のため、(株)TMOを設立し、中心市街地における商業活性化を目指して活動する (株)TMOへ補助金の交付 観光用休憩所(見世蔵)の店舗借上げ ・観光用駐車場の借上げ	北部市街地の中心市街地において、経営者の高齢化及び後継者不足により、空き店舗が目立つ状況にある。これらの改善をめざし、平成16年4月に「(株)TMO結城」が設立された。 中心市街地の再生を目的に設立された「街なか再生市民会議」により、観光用駐車場及び休憩施設の設置を望む意見が提案された。	
(5) 事業をとりまく環境の変化(社会環境、市民ニーズ等)や市民・議会の要望、意見等とそれに対する対応	(株)TMO結城が構想に掲げたハード事業の事業化は、非常に難しい状況にあるが、ソフト事業の一環として実施しているイベント(結い市・ひなまつり・結いのおと)は市民に定着しつつある。	

3. 事業コスト

行政評価		実績内容の評価		検討・改善		検討・改善内容を反映					
実施計画											
● 予算内訳		実績額（千円）		当初予算額（千円）		計画額・見込額（千円）					
事業内容		26 年度		27 年度		28 年度		29 年度		30 年度	
(1) 事務事業費の コスト	事業費	旅費		2		4					
		需用費		886		8					
		使用料及び賃借料		1,060		1,060					
		負担金補助及び交付金		1,500		1,500					
	合計		3,448		2,572						
	財源	国庫支出金（千円）									
		県支出金（千円）									
地方債（千円）											
その他特定財源（千円）											
一般財源（千円）		3,448		2,572							
合計（千円）		3,448		2,572							
補助・起債制度名											

4. 指標の検証（活動指標・成果指標）									
指標の名称				単位	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
(1) 活動指標（実施した事業の内容）									
指標名	(株)TMO結城主催イベント開催	目標値	日		8	8	8	8	
		実績(見込)値		9	8				
		目標値							
		実績(見込)値							
(2) 成果指標（事業実施によるめざす姿の達成度）									
指標名	(株)TMO結城主催イベント開催	目標値	日		8	8	8	8	
		実績(見込)値		9	8	8	8	8	
		達成率		112.5 %	100.0 %				
		目標値							
		実績(見込)値							
		達成率	%	%					
5. 事業評価									
(1) 平成26年度の行政評価結果をうけて、平成26年度に取り組んだ改革改善点があれば記載してください。 「結い市」においては、マスコミの効果もあり、さらなる誘客が図られた。									
(2) 項目別評価									
評価項目・客観的評価				理由					
必要性	事業の必要性	A	必要性は高い	中心市街地においては、継続して後継者問題等の課題がある。					
妥当性	実施主体の妥当性	B	どちらとも言えない	事務事業の成果を実現するため、補助を行うことが必ずしも適切な手段とは言えない。					
	手段の妥当性	C	見直す必要がある	設立当初と事業内容が異なってきたため、見直す必要がある。					
効率性	コスト効率 人員効率	B	どちらとも言えない	効果的な事業を展開する必要がある。					
公平性	受益者の偏り	A	偏りは見られない	特に偏りはみられない。					
有効性	成果の向上	B	どちらとも言えない	まちなか賑わいにおいては高く評価できる。					
進捗度	事業の進捗	B	どちらとも言えない	まちなか賑わいにおいては高く評価できる。					
(3) 総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください。 中心市街地の活性化に、TMOが果たす役割は大きい。まちなかを賑わうようにするためにTMO事業は効果的である。組織を担う者の高齢化や後継者の不足等により弱体化が心配されることから後継者の育成等、商工会議所・行政が支援をしながら引き続き組織強化に努め、まちづくりを積極的に推進していかなければならない。									
(4) 対応策・提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか？ 常に効果的な事業を展開する必要がある。また、組織の弱体化が心配されることから、引き続き組織強化に取り組んでいくことが必要であるため、必要に応じ支援を行う。また、ホームページなどの情報発信の取り組み強化していくことが重要である。									
6. 事業の方向性判断									
評価主体		27年度以降の事業の方向性			評価理由・根拠				
(1) 記入者評価 記入者が評価を行う		改善・改革しながら継続（成果向上・コスト維持又はコスト削減、成果維持・コスト維持又はコスト削減）			注）記入者は「5. 事業評価」を記載するため、この欄は未記入で結構です。				
(2) 一次評価 担当課長が評価を行う		改善・改革しながら継続（成果向上・コスト維持又はコスト削減、成果維持・コスト維持又はコスト削減）			中心市街地活性化において、(株)TMO結城が果たす役割は大きいことから、組織強化に努め推進していく。また、北部市街地を観光する際の社会実験駐車場は大型バス等も駐車でき、市内観光の起点となることから、購入を検討する。				
(3) 最終評価 企画調整会議において評価を行う					上記評価のとおり。				